

様式第6号(第13条関係)

炉・厨房設備・温風暖房機・ボイラー  
 給湯湯沸設備・乾燥設備・サウナ設備  
 ヒートポンプ冷暖房機  
 火花を生ずる設備・放電加工機

設置届出書

〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇〇消防署

署長 〇〇〇〇 殿

届出者

住所 塩竈市〇〇町〇〇番〇〇号

氏名 〇〇(株) 代表取締役 消防太郎 (印)

電話 〇〇〇-〇〇〇〇

塩釜地区消防事務組合火災予防条例第56条の規定により ボイラー設備  
 の設置について届け出ます。

防火対象物	所在地	塩竈市〇〇町〇〇番〇〇号 電話〇〇〇-〇〇〇〇				
	名称	(株)〇〇 ホテル〇〇		主要用途	ホテル(5)項イ	
設置場所	用途	ホテル	床面積	100m <sup>2</sup>	消防用設備等又は特殊消防用設備等	消火器他 詳細は別紙
	構造	耐火構造	階層	屋外		
届出設備	設備の種類	ボイラー設備				
	着工(予定)年月日	〇〇年〇月〇日	竣工(予定)年月日	〇年〇月〇日		
	設備の概要	別紙のとおり				
	使用する燃料・熱源・加工液	種類		使用量		
		灯油		20ℓ/h		
安全装置	加熱防止・耐震安全装置					
取扱責任者の職氏名	マネージャー 消防一郎					
工事施工者	住所	塩竈市〇〇町〇番〇〇号 電話〇〇〇-〇〇〇〇				
	氏名	塩竈〇〇設備(株) 塩釜一郎				
※ 受付欄			※ 経過欄			

- 備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 法人にあつては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。  
 3 階層欄には、屋外に設置する設備にあつては「屋外」と記入すること。  
 4 設備の種類欄には、鉄鋼溶解炉、暖房用熱風炉、業務用厨房設備等と記入すること。  
 5 設備の概要欄に書き込めない事項は、別紙に記載して添付すること。  
 6 火花を生ずる設備及び放電加工機以外の設備にあつては、使用量欄には1時間当たりの入力を記入すること。この際、電気を熱源とする設備にあつては、1キロワットを860キロカロリーに換算すること。  
 7 ※印の欄は、記入しないこと。  
 8 当該設備の設計図書を添付すること。